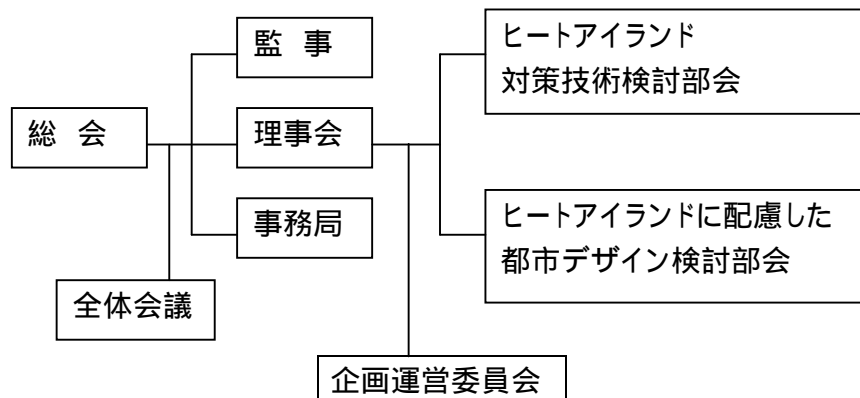


平成19年度事業報告について

1. 組織



2. 役員構成(平成20年4月1日時点)

- 理事長 水野 稔(大阪大学名誉教授)
副理事長 野邑 奉弘(大阪市立大学名誉教授)
理事 森山 正和(神戸大学教授)
平山 孝信(社団法人関西経済連合会地球環境・エネルギー委員会WG主査)
池上 俊郎(NPO 法人エコデザインネットワーク理事長)
松本 清一(大阪ガス株式会社環境部長)
監事 田川 静一(大阪府環境農林水産部みどり・都市環境室長)
高木 亨(大阪市環境局企画部長)
森 義信(財団法人オイスカ関西支部・参与)

3. 活動実績

(1) 総会・理事会等の開催

企画運営委員会(平成19年4月18日)、理事会(同6月8日)、総会(同6月8日)を開催し、理事会及び総会では、平成17、18年度事業報告、同収支決算、平成19年度事業計画・予算計画、理事の選任、会則の変更について議論し、承認を得た。

また、企画運営委員会(平成19年9月19日)を開催し、各WGの進捗状況及び課題等を報告し、今後の進め方について議論した。

さらに、理事会及び総会(平成20年3月26日)を開催し、会則の変更について議論し、承認を得た。

(2) 啓発セミナー等の開催

ヒートアイランド対策に関する会員向けセミナー及び公開セミナーを開催した。

会員向けセミナー(平成19年6月8日)

< 内容 >

テーマ:『ヒートアイランド対策と大阪HITECの課題』

講師:大阪HITEC理事長 水野稔(大阪大学名誉教授)

テーマ:『大阪HITECとの連携について』

講師:大阪HITEC副理事長 野邑奉弘(大阪市立大学名誉教授)

公開セミナー(平成20年2月29日)

< 内容 >

テーマ:『みどりのカーテン等を通じた生活環境の改善と地域活性化』

講師:増田 昇(大阪府立大学大学院教授)

< その他 >

・行政の取組み紹介

・各社の技術情報発表

< 参加者 >

150名

(3) ワーキンググループの開催

素材関連、熱有効活用・人工排熱低減、クールスポット創造技術手法、都市デザインの各ワーキンググループを開催し、ヒートアイランド対策技術の評価・普及等について検討した。

【素材関連WG】

第7回会合：平成19年6月1日(クールスポット創造技術手法WGとの合同)

<内容>

薄層植栽の冷却効果と水の役割について
保水性舗装に求める性能表示について

第8回会合：平成19年9月4日

<内容>

高反射率防水シートについて(見学会を含む。)
保水性舗装の性能評価について
高反射率塗料の反射率測定方法 JIS 化状況について
高反射塗料等の評価シートの改訂版について

第9回会合：平成19年11月29日(熱有効活用・人工排熱低減WGとの合同)

<内容>

第一回塗装・防水SWGについて
LBNLとCRRCの共催による日射反射率と熱放射率の測定に関するワーク
ショップについて
都市平熱化委員会(空地調和・衛生工学会近畿支部)の取り組みについて

第10回会合：平成20年2月27日

<内容>

保水性(ブロック)舗装の性能評価について
大阪府の今年度の取り組みについて
塗装・防水SWGについて

【熱有効活用・人工排熱低減WG】

第10回会合：平成19年4月12日

<内容>

サブワーキングで取り扱うテーマについて

第11回会合：平成19年5月24日

<内容>

環境技術実証事業について
普及活動を目的としたSWGの設置について
「淡路島の粘土瓦工場から出る排熱の有効活用方法の検討」について

第 12 回会合:平成 19 年 6 月 25 日

< 内容 >

国等の技術開発支援制度(競争的研究資金等)について

第 13 回会合:平成 19 年 8 月 24 日

< 内容 >

エアコン等の潜熱化対策技術について

第 14 回会合:平成 19 年 11 月 29 日(素材関連WGとの合同)

< 内容 >

第一回塗装・防水 SWG について

LBNL と CRRC の共催による日射反射率と熱放射率の測定に関するワークショップについて

都市平熱化委員会(空地調和・衛生工学会近畿支部)の取り組みについて

第 15 回会合:平成 20 年 3 月 25 日

< 内容 >

WG の今後の進め方について

【クールスポット創造技術手法WG】

第 7 回会合:平成 19 年 6 月 1 日(素材関連 WG との合同)

< 内容 >

薄層植栽の冷却効果と水の役割について

保水性舗装に求める性能表示について

第 8 回会合:平成 19 年 7 月 31 日(都市デザイン WG との合同)

< 内容 >

大阪道頓堀川の海風進入と気温に関する考察について

コンペ案について

【都市デザインWG】

第 4 回会合:平成 19 年 5 月 31 日

< 内容 >

温暖化対策の街づくりとヒートアイランド対策の街づくりについて

WG の今後の進め方について

第5回会合：平成19年7月31日(クールスポット創造技術手法WGとの合同)

<内容>

大阪道頓堀川の海風進入と気温に関する考察について
コンペ案について

(4) 部会活動等の周知

『2007NEW環境展大阪(平成19年9月6日～9月8日)』の開催に際し、「温暖化防止」をテーマにした特別企画『地球温暖化防止テクノステージ』が設けられ、大阪HITECとして初めて出展し、パネル展示とパンフレット(会員企業20社)の配布等を通じて、本コンソーシアムのヒートアイランド対策への取組みと会員企業の技術シーズについてPRを実施した。

- ・出展した各会員企業パンフレット配布部数 100～1,000部
- ・出展した各会員企業への資料請求件数 16件
- ・大阪HITECパンフレット配布部数 700部

各部会で検討された内容について、ニュースレター『大阪HITEC NEWS Vol. 3』を平成20年2月29日に発行した。

全体会議(平成20年3月26日)を開催し、各検討部会の進捗状況を報告し、今後の取組み(案)を検討した。

(5) ホームページの拡充

本コンソーシアムの活動成果等について、ホームページを拡充し、更新した。

(6) 大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアムPR用リーフレットの配布

普及啓発及び検討部会への参画を促すため、随時リーフレットを配布し、PRを実施した。